

# 団長の心のものさし

祝  
紙齢第10号  
記念増刊号

## 初のお誕生会開かれる 4月生まれのメンバー

29日、創立以来初めてのお誕生会が開かれた。ささやかではあるが、用意されたケーキとお茶で4月生まれのメンバーを祝った。

4月生まれのメンバーは小川有美、八重口倫代、板野玲子、小柴信之の4名。年齢は定かではない(笑)。うたおにの創立月と同じ4月ということで二重の喜びがある。

前半の練習が終わり、連絡タイムに続いて「Happy Birthday」を全員で歌い祝った。あいにくやえちゃん(八重口)は練習に欠席だったので、3人がお祝いを受けた。初めてということで、少々ごちない感じもあつ

たが、セレモニーが終了。ティータイムは、うたおにの練習では見慣れた光景だが、この日は特別な時間。特別に用意されたケーキをメンバー全員でいただいた。



色紙にメッセージを書くメンバー

また、バースディ・プレゼントとして準備を進めていた、メンバーからのメッセージを寄せ書きした色紙にも最後まで書き綴るメンバーがいた。最初は、何か簡単な記念品でも用意しようと考えたようだが、メンバーからのメッセージの方が心のこもった贈り物になるのではないだろうか、ということでこのアイデアが採用された。たしかにメンバー一人一人からのメッセージの一言一言に感動しながら読むことができ、記憶にも残る素敵なプレゼントとなった。



左から小川、小柴、板野。左上は欠席の八重口

その後はいつものティータイムと変わらぬ光景ではある。しかし、ちょっと小恥ずかしいようなこうした企画だが、長く続いた歴の中に「大切なもの」を置き忘れて来ているように感じていただけに、これから毎月、新鮮な感覚でお誕生会が開かれることを願っている。慣れてスマートになることも魅力だが、不慣れでも緊張感を持って取り組む新鮮さが必要であることは、まさしく音楽と同じである。

どんなことに対しても恥ずかしがらず、貪欲に取り組んでいくことが、今のうたおにに求められていることだろう。

練習終了後、誕生日メンバーだけで記念写真撮影会。この日は昼間の練習ということで、外での健康的な写真撮影となった。おそらくこのような形での撮影はほとんど無いと思うのでラッキーだった。



これから毎月ケーキとは限らない!

## お誕生日委員会発足

お誕生会がスタートしたのを機にお誕生日委員会なるものが発足。メンバーは桂富佐、中嶋美穂子、森川圭子、山下ひろみの4名。これから毎月どんな企画で祝い、楽しませてくれるのか、乞うご期待!



準備を進めるお誕生日委員会のメンバー

## うたおにの4月29日(木)の様子

### 練習内容

「Zigeunerlieder」より

He! Zigeuner!

Hochgeturmt Rima-flut

Himmelgabes Liebe

「コタンの歌」より

船漕ぎ歌

マリモの歌

熊の坐歌

アツシの歌

昼間の練習はどこか不思議な感じがする。夜に慣れた?(笑)。

「あるも」との合演に出演する団友の山路英和くんが遠方より参加してくれた。頼もしい援軍だ。休日の練習ならでは、といったところかな。

たまには休日練習もやったほうがいいのかあ? どう?



# 祝・富山通信部 開設記念特集

## 合唱団「あるも」とみーご結婚 おめでとうございます

え？結婚！？

おお～、おめでとう！パチパチパチ  
ところでお相手は？

ええええええ！ よく知る、あの  
方ですか！！  
(キャーッ、付き合っていたの？いつ  
たいつから??)

富山県内の2つの合唱団では、4  
月の初めにこんな話題が繰り広げら  
れました。

富山市の合唱団「あるも」のとみー、  
高岡市の合唱団「音楽室」のみかちゃん、  
それぞれの団の中核を担う2人が  
結婚することが発表されたからです。

このお2人、普段は違う合唱団で歌っ  
ていますが、記憶を掘り起こすと、  
とみーは「音楽室」さんのコンクー  
ルの助っ人に、みかちゃんは「ある  
も」の団友として同じステージに立っ  
たことがあります。「ん？もしやそ  
の時から？」と思ったらそうではな  
いようで、じっくり観察したのち、  
一昨年のオペラ「ラ・ボエーム」での  
共演がお付き合いのきっかけになっ  
たそうです。

そういえば、とみーは「あるも」  
の練習日であっても、「滅多にない  
機会だから」と言って「ボエーム」  
の飲み会に行っていましたね！？  
そして、とみーは2年ほど前から、



急に髪型を替えてカッコよくなって、  
服装も格段にオシャレになりました  
ね！！ それは間違いなくみかちゃん  
の影響だったのでしょうか。

そんなアゲマンみかちゃんは、  
「とみーの歌声が ス・テ・キ 」  
と、数年前にレッスンをお願いした  
というエピソードがありましたね！？  
…今振り返ると、いろいろと思い当  
たることがあります。周りに悟られ  
ず、上手に愛を育んだお2人です。

「あるも」の常任指揮者、森川紀  
博氏は、みかちゃんの高校時代の恩  
師でもあります。

「両団において味の  
濃い部分を担当  
している2人を、噛  
み砕いて味わって  
やろう」という氏  
の音頭により、去  
る4月29日、お祝  
い会が盛大に催さ  
れました。急な企  
画だったにも関わ  
らず、合唱・声楽  
家仲間50人以上が  
駆けつけ、会場い  
っぱいに歌声を響か  
せてお祝いしまし

た。ウェディングドレス姿のみかちゃん  
は大変美しく、笑顔がピカピカ輝  
いていました。とみーのデレデレし  
た顔、照れから少々ぎこちなく差し  
出す手、その姿から、とみーの誠実  
さと愛情がいっぱい感じられました。  
その手を取るみかちゃんからもまた、  
幸せがいっぱい伝わってきました。

この会に、なんと「うたおに」さ  
んから『今日はおうちでレストラン』  
という本と、“幸せ配達人” Good Lu  
ckのブタのぬいぐるみが届きました！！  
そして、「コーロ・Gui」さんと  
兵庫の「Parsley」さんからもお祝い  
をいただきました。遠方からのお祝  
いということで、会場が大いに盛り  
上がったことは言うまでもありませ  
ん。彩を添えていただき、本当にあ  
りがとうございました

「うたおに」さんと「あるも」は、  
11月に7回目となる合同演奏会を行  
いますね！富山にお越しの際には、  
お2人から幸せのおすそ分けをいた  
だけるものと思います。楽しみにおい  
てください。

(文・写真 北岡明子)



たくさんの音楽仲間からの祝福を受けるとみーとみかさん



うたおにからのお祝いを紹介する新郎新婦

一生の思い出を作ってくくださった皆様に感謝してこれから二人で頑張っていきたいと思います。この度は本当にありがとうございました。」

とみー・みか

お二人の未永いお幸せを  
お祈りしています

### 特派員からの就任メッセージ

「団長の心のものさし」編集長より、富山特派員に任命されました。「まるはち」こと「はっちゃん」でございます。「うたおに」の皆様、ご無沙汰しております。HPで「心のものさし」を読んで感銘し、「賛成」して「応援」したい気持ちで、久しぶりにノリで脊髄反応してみました。間もなく「しまった~!!」...文才がなことを思い出したわけですが...

はっちゃん、ありがとう!

こんな形でまた遊べて嬉しい限りです。僕は楽しいけど、はっちゃんから見れば、これは「介護」だね。もうそれほどの歳月が流れたわけです(笑)。

「あるも」の皆さんとは、音楽上での関わりはかなりの経験を積んでいますが、それ以外では、実はあまり繋がりが無いことが残念でした。個人的にはそれぞれに思いはあるでしょうし、それぞれに「繋がり」を意識してきたようには思いますが...

これを機に、いつもは遠く離れた場所であまり感じることをできない両団の雰囲気伝えることが出来れば、とても嬉しいと願っています。どんなさやかなことでも構わないので、どんどん原稿を送ってくださいね。

僕もいつもながらに試行錯誤を繰り返しています。結論を出してから動いているわけでもありません。「まずはやってみる」が基本です。考え出すと「失敗」を案ずるようになるからね。

はっちゃんの笑顔が見えるような、そんな話題を待っていますね!

よろしく!

小柴

## とみーご夫妻からのメッセージ

以下、とみーご夫妻からいただいたお言葉です。

「初めは入籍して一緒に暮らすことを考えるだけで精一杯で結婚式の事もあまり考えていません

でした。そんな状況の中でこれだけ大勢の方から結婚パーティーをしていただき私たちはとても幸せです。

うたおにさんから頂いた豚のぬいぐるみは玄関に飾っていてとても癒しになっています。



写真後ろ左から森川紀博先生、富山特派員の北岡明子さん、立野ゆかりさん  
前左からとみー、みかさん 真ん中のはっちゃんのお子さんかな?

# 写真グラフ

## 新入団員歓迎会行われる



29日、練習を終えたメンバーは、最近入団した新入団員の歓迎会のため、居酒屋「車力」に向かった。通常の夜間練習を繰り上げ、呑む気満々の歓迎会！新歓とは名ばかり！？要は呑みたい一心で企画された、ただの呑み会！

さてさて理由はどうであれ、メンバーが練習以外で触れ合う機会はそうあるわけではない。大いに語ろう！

今回の新入団員は本馬場弥生さん(アルト)、小柴知之くん(ベース)のお二人。それと異例ではあるが「私、祝ってもらってない！」と直訴してきた桂富佐さん(アルト)を含む3名。実はそんなメンバーは他にもいるのだが…。

本馬場さんは、先にご主人が「ドン・ジョヴァニ」をきっかけに入団していただいたご縁で、この度めでたくご入団。小柴知之くんは僕の息

子で、まだ高校1年生。最年少団員となる。

新しい風になるべく団員の入団はこのところ続いている。長いキャリアを持つベテランメンバーと新メンバーとの融合が、これまでとは一味違ったうたおにの力を生むことを願って止まない。

意図的に積極的な勧誘活動をしていないだけに、大きな贈り物ももらったような気がする。

皆さん、頑張ってください！

この会では、新歓だけでなく、昼間のお誕生会の延長戦が行われた。昼間欠席だったやえちゃんも参加。ここでお誕生日プレゼントの色紙を、実行委員長のふさちゃん(桂富佐)からハグ付きで渡された。こういうノリもここ最近はなかった光景だ。

小さな試みが、きっといつの日か、大きな宝物に変わるのだと思う。

「そんなこと…」ではなく、「Plan-Do-See」である。ささやかでも企画してやってみる。それから考え直しても間に合うことがほとんどだ。だから誰でも参加できるのだと思う。研ぎ澄まされているだけが美しいと感じるのは、必ずしも正しいわけではない。



新入団の本馬場さん④と小柴くん⑤



④お誕生日実行委員長からハグのサービスを受ける？  
⑤上から誕生日プレゼントの色紙を手にする板野さん 八重口さん 僕

